

ナチス土木事業の偉觀

獨逸自動車専用道路



フリッツ・トット

多田基譯

この一文は一九三九年發行の獨逸政治經濟雜誌「四箇年計畫」一月特輯號に獨逸道路總監並に兵器彈藥省大臣フリッツ・トット博士が掲載せるものを譯したのである。獨逸建設經濟の偉業たる自動車専用道路建設事業の概觀は之に依つて實に良く識ることが出来ると思ふ。(多田生)

頽廢的自由主義時代に於いては、技術も亦國民全體に役立つべき人間の補助手段としての本源的意義を失はざるを得なくなつた。而も其の手段たるや人間が司るものなのである。技術はありとあらゆる競争者相互間の經濟鬭争の手段と化し、一個人の強奪欲を助長せしめるに役立つことが屢々であつた。技術には最高の政治的指導地位が與へら

れてゐなかつたが爲に、獨逸に於いて理解を以つて迎へられなかつた貴重なる發明がそのまま埋もれた計りでなく、剩へ外國に賣却され其の揚句は獨逸の不利となる結果が生ぜざるを得なくなつた。獨逸躍進の新時代を齎らしたヒツトラー總統の叫びは、技術に負はされた呪咀の汚名を拭ひ、技術を獨逸大建設に對し卓れた手段として役立たしめ

たのである。獨逸國民に對する技術の奉仕は、獨逸四箇年計畫の大任務と獨逸自給自足の大成功の内に美事に實現されたが、之はゲーリング元帥の凡ゆる障碍を克服する氣力を以つて成し遂げられたのであつた。

獨逸建設に技術を充分利用せしめるに當つて先づ前提となるものは、技術にたづさはる人々の緊密なる結合と統一的組織であつた。獨逸技術NS聯盟の國民社會主義勞働黨技術中央局及獨逸勞働戦線の技術科學局なる組織となつて現はれた此の前提に依つてのみ、獨逸技術家は彼の勞作を政治的見地に置くことが出来るやうになつた。

一九三八年のナチス黨大會に際し、獨逸技術の代表的機關として「獨逸技術の家—Haus der deutschen Technik」が設立された、此の機關の諸計畫は既に完成された。アドルフ・ヒットラー時代となつた今日とは其の時代の技術的實績の記念物に過ぎない獨逸技術の家に於いて獨逸青年は技術の物的事業の完全なる形態を見ることが出来るのみならず、此の家で、又技術的分野から獨逸民族に特別の貢獻を

なした人々の經歷を知ることが出来る。獨逸青年は彼等の活動より、自分の仕事に對する刺戟を感じる事が出来る。

獨逸勞働の世界觀の源泉及この爲に作出された組織的枠の内より、我々の目撃してゐる最近の技術的大事業の凡べてが生まれたのである。一九三八年には總統自ら獨逸技術家團の功績を、四名の技術家に國家賞を授與して表彰した。之は個人の問題ではなく、新事業に對し責任を持つ獨逸技術家全體の大表彰と言つて良い。

私は、こゝで最近數年間の技術的大事業の一つ一つを數へ上げやうとはせず、多くの技術的活動の内の一例として私の活動分野である道路建設を擧げること止める。總統の道路は同時に生活の全分野に於いて、又技術に於ても國民社會主義的見解が、存在してゐると云ふ事實を示す好個の一例である。若し此の道路が國民社會主義的に計畫されず、國民社會主義的に建設されなかつたとすれば、この世界最大の建設計畫は今日の狀態に達し、その物的就中文化的意義を得るには至らなかつたであらう。總統は既に政

權獲得後十一日目に大規模なる自動車道路網の建設を豫告した。この計畫は尨大である爲、國內に於いては不信的驚異を惹起し、外國に於いては皮肉的疑惑を以つて迎へられた。今日では、此の計畫の正當性に就き誰人も疑ふ者もなく、國內に於ける當時の専門家の狐疑は、我々が外國の異口同音の好評を知ることが出來ると同時に、現實に依つて

否定された。一九三六年から一箇年一千軒建設計畫で三箇年間即ち一九三六—一九三八年の計畫は實現した。一九三八年末には三〇五一・八軒の自動車専用道路は、増加傾向をたどれる自動車運輸に利用されるに至つたのである。一九三八年には又、他の分野に大建設事業があつたにも拘らず、該計畫を完成し得たことは、獨逸労働者、獨逸技術家及獨逸建設經濟が誇り得る功績である。

併し乍ら、新規の任務は更に全力の緊張を要求する。今や、經濟發展に依り既に擴大された基本的計畫を實行する許りでなく新自動車専用道路線に依つて舊オストマルク及ズデーテン地方を交通に依つて獨逸本土に編入し、かくし

て又交通分野に政治的大統一を示現することが必要となつてゐる。バルト海とアルプス地方、獨逸西南地方から一方國都、他方オストマルクに至る連絡の如き自動車専用道路をも含めた三千軒餘の専用道路は、全部或ひは大部分既に獨逸自動車運輸に役立つてゐる。更に九千軒の道路は我々の努力を待つてゐる状態である。

獨逸自動車専用道路は、我々の前景に浮び出た國家的意義を持つてゐる許りでなく、自動車専用道路は獨逸の中央的位置並に歐羅巴交通の自動車化増進に就いて甚だ重要である。此の國際的交通に、獨逸は世界最善の道路を提供してゐるのである。獨逸近隣諸國は又既に類似の建設計畫を樹立し、獨逸自動車専用道路との連絡に努めてゐる。獨逸自動車専用道路の經驗を識らんとする意圖を有する遠隔の諸國が無數の旅行者以外に政府の研究員を我が國に派遣した數は夥しい。世界各地に於ける四十三國が、九百十八名の研究員を派遣したことを獨逸自動車専用道路の運輸統計は示してゐる。

獨逸自動車専用道路の經濟的成果は次の三點であるといふことが出来る。

- 一、個々の經濟分野連絡に對する意義
- 二、自動車運輸並に自動車化の増進
- 三、建設經濟の一般的事業成績の躍進

鐵道及航路以外に交通路としての道路の意義は、自動車の交通の要求に道路が應じなかつた間は、全うせられなかつたのである。此の不良状態は自動車専用道路の完成と共に是正されることとなる。鐵道或は運河、河川に依るよりも性質上道路で運送した方がよい旅客及貨物輸送を、獨逸國內の各經濟地域間を最短の従つて低廉な方法で運送するのは自動車専用道路に依つて可能となるのである。我が國生産の尨大なる増加は交通路及交通機關を要求してゐる。自動車専用道路こそはかくの如き經濟の需要に應ずるものである。専用道路の路線方向は、他の諸々の缺點以外に獨逸國內の最重要經濟地域に對し、從來の可能性を越へた連絡を提供せんとする努力に依つて計畫されてゐる。自動車專

用道路網が完成されて始めて、其の道路は獨逸國內に於ける經濟財貨の分配並に輸出に對し其の意義を充分發揮することであらう。

第三帝國に於ける一般的經濟發展の過程に於いて、獨逸の自動車化は全く疾風の經過を経た。舊獨逸國に於いては、自動車々輛數は、一九三三年の七月一日より一九三八年七月一日に至る僅か五ヶ年間に二倍の百五十萬車輛以上に増加したが、今や大獨逸國に於ける自動車々輛數は急速に四百萬車輛の線に接近せんとしてゐる。

獨逸自動車専用道路、國道及地方道に於ける交通も右の如き自動車々輛數の増加に應じて急増してゐる。四年目毎に十二ヶ月間に互り獨逸道路の交通調査が行はれるが、一九三七年施行の交通調査に依れば、平均して前回の調査の結果の二倍の交通増加が示された。

一九三六年十月から引き続き自動車専用道路の交通調査が行はれてゐるが、この種最新式の道路に於いても交通發展の結論が既に得られ、二箇年の内に既に交通量の倍加が

明らかにされてゐる。

總統の道路が如何に人氣を博してゐるかは、特に一九三八年の聖靈降臨祭季節の交通が之を物語つてゐる。即ち各交通調査所の調査に依れば、二十四時間内に一萬八千臺が報告され、ケルンに於いては祭日前夜から祭日第三日迄に五萬餘が數へられてゐる。一區間の交通が最密なのはシユトツトガルトに於ける（ウルム―シユトツトガルト間に於ける）同祭日第二日の十八時と十九時との間に於ける二千百五十八臺であつて、之は一・七秒毎に一臺の計算となる。獨逸國內に於ける二十箇所の自動車専用道路事務所に於いて調査の結果、得た五十萬臺と云ふ記録數にも拘らず、大なる交通事故は僅か一件に過ぎなかつた。之に依つて、自動車専用道路はその高度の能率のみならず、又その類ひなき交通安全性を遺憾なく證明したものと云ふことが出来る。

獨逸道路建設に於ける建設事業の發展及狀況を通觀すると、獨逸に於いてナチスの政權獲得以來實行された勞働能

率の異常なる躍進と強化の一例が強い印象を與へる。其上、道路建設計畫の特別任務は、全建設事業の指導者たることであつた。年々増大する自動車専用道路の利便及年々増大し行く建設委託は、慘憺たる崩壊時代の後に於ける全建設經濟に再び健全性と、信頼と堅實性を齎したのである。かゝる方法で年々増大する事業成績は、この場合、獨逸建設經濟に全く一般的な更に大なる職務が委され得ると云ふ前提となつたのである。

建設事業のかゝる膨大なる發展を、資材方面から若干の數字を擧げて觀察することは蓋し無駄ではないであらう。

セメント工業は、その生産量を一九三二年に於ける二百八十萬噸から一九三八年の千四萬噸餘に増加した。

煉瓦生産は三百三十萬個から一千萬個に増加し、混凝土用砂利の販賣數量は一千萬噸から五千萬噸以上増加した。

建設事業に従事せる従業員數は五十萬四千名から二百五十萬の多きに及んだ。

各建設労働者は最早六箇月間の従業ではなく、九一年間

働くが故に晝間作業数は八倍になつた。

獨逸の建設機械工業の發展の姿も亦感銘を與へるものである。

建設列車 (Bauzüge) 四千七百。一列車は機關車一臺、トロツコ平均二十五車輛より成るが爲に、トロツコは十二萬車輛である。

更に

浚渫機 二千七百臺。

建設軌道 一萬二千八百料。獨逸建設事業は五ヶ年間に地球の周邊の四分の一に達する長さの線路を建設したものと云ふことが出来る。

この他に小型機械がある。例へば

撞込機 二千臺。

ポンプ 一萬臺。

輾壓機 一千二百臺。

壓縮機、コンヴェイヤー其他 一千三百臺。

建設經濟のかゝる事業能力の増大が前提となつてこそ、

一九三八年に於ける總統の西部國境に難攻不落の要塞たるジークフリート線を數ヶ月間に建設すべしと云ふ命令を果たすことが出来たのである。更に別の前提となつたもので、恐らく更に重要な前提と言はれるものは、獨逸勞働者の犠牲心と奉公心とであつた。勞働者のこの心構へは、獨逸勞働者の民族共同體再編成の最も美しい果實である。自動車専用道路作業に従事する者全體の勞働者友誼と彼等の社會的優遇とが同時に之に貢獻したのである。

獨逸技術家が獨逸の爲に創造し得たものゝ内の一環は、西部要塞の大事業と連なつてゐる。食糧問題の開放、原料供給、高度國防と對外防禦は獨逸技術家が最近六ヶ年間奉仕した主要なる觀點であつた。今や小成に甘んぜず、總統の爲に大獨逸の爲に倦まず撓まず更に創造を續けることが肝要である。